

小規模特認校 松伏町立金杉小学校 ～町内全域から入学・通学が可能です～

小規模特認校制度とは

少人数による教育のよさを生かし、特色ある教育活動を展開する小規模校で教育を受けさせたいという保護者の希望に応えるとともに、小規模校の教育活動の一層の活性化を図ることを目的とする制度です。

松伏町では、平成29年度から金杉小学校で始めました。



入学・通学できる児童

児童が松伏町内に在住または在住予定であること。

入学・通学の条件

金杉小学校の通学区域外から入学・通学を希望するご家庭の保護者は、次の事項をすべて満たすことが必要です。

- 1 金杉小学校の教育活動に賛同すること。
- 2 卒業まで通学できること。
- 3 通学は金杉小学校と協議の上、保護者の負担と責任において行うこと。
- 4 金杉小学校のPTA活動に賛同し協力すること。

なお、特認校制度による年度途中の通学区域外からの受入れは行いません。

学校見学

学校見学ができますので、お気軽に金杉小学校にお問い合わせください。

なお、10月26日（木）の学校公開、10月28日（土）の歌声発表会も見学が可能です。

平成30年度の募集について

募集児童数および申請方法等の詳細については、平成29年10月頃に町ホームページや広報まつぶし等でお知らせします。

小規模特認校の紹介

学校名 松伏町立金杉小学校

所在地 松伏町大川戸3854

児童数 (平成29年5月末現在)

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
27(1)	29	23(1)	33	28	43	183(2)

※ () は児童数のうち特認校制度を活用している児童数

～ 金杉小学校の特色ある教育活動について ～

1 外国人語学指導助手（ALT）の常時配置および日本人英語指導助手（JAET）の配置拡大による外国語（英語）活動の充実

今年度からALTが常駐となり、日常的に英語が耳に入る環境になりました。この他にも、①ALT、JAETとの十分な打ち合わせによる授業内容の充実 ②英語掲示物等の充実による校内環境整備 ③ALT、JAETの活用による集会活動の設定など、様々な取り組みを実施しています。



2 教育支援員の手厚い配置によるきめ細やかな授業展開

教育支援員を手厚く配置して、学習や生活に対しきめ細やかな指導を実施しています。特に算数科では、1つの学級を2人の先生で指導するチームティーチングや1つの学級を2つに分けて授業を行う少人数指導など、児童一人一人に応じた授業展開が全学年で可能になりました。

授業中に先生に尋ねやすい環境をつくり、個に応じた細やかな指導を展開することによって、児童に学ぶ喜びを実感させています。



3 放課後子ども教室の開設

5月～2月の週2回、地域の方の参画による学習活動や体験活動（ドッジボール・かるた等）を実施しています。

お問い合わせ先：松伏町教育委員会 教育総務課 Tel 048-991-1864
金杉小学校 Tel 048-991-5000